



会長 藤原 崇史 幹事 小山 京子 会報・公共イメージ委員長 宮崎 真一 編集者 宮崎 真一  
 事務局／〒371-0847 前橋市大友町1丁目2番11号ロイヤルチェスター前橋内 TEL. 027-252-7907 FAX. 027-252-7926  
 E-mail maebashi-higashi@rid2840.jp URL <http://www.rid2840.jp/maebashi-higashi> (10時~16時 休日 毎週火曜日)

## 2024年 7月 11日 (木) 第2194回 例会報告

点 鐘 藤原 崇史 会長  
 ロータリーソング 奉仕の理想  
 乾 杯 川嶋 潤 会長エレクト



前橋東ロータリークラブ、1977年7月7日に始まってから、現48代会長の藤原年度まで、大きな歴史があります事をお話し下しました。



### 会長の時間 藤原 崇史 会長



皆さん、こんにちは。ロータリークラブについて。その中でも本日は月間テーマについて話したいと思います。

ロータリーには毎月テーマが決まっています。7月は母子の健康月間、8月は会員増強、新クラブ結成推進月間、9月は基本的教育と識字率向上月間及びロータリーの友月間と、毎月、何らかのテーマがあるようです。

何故それぞれテーマをロータリークラブは定めたのでしょうか？その答えがマイロータリーにありました。世界でおよそ120万人のリーダーや職業人がロータリーにはいらっしやるそうです。皆さんもその中の1人になりますが、そのリーダー達であれば毎月テーマを絞りその問題や課題を解決するための、ひとつのアクションとなりうる。という意味で、毎月のテーマを決めているそうです。そして今月は母子の健康月間。ここにいらっしやる先輩方の前で話すのは釈迦に説法であると思いますが、私は初めて知りましたので少しお話をさせてください。毎年、5歳未満で命を落とす子どもは、世界で推定590万人。いまだに毎日約1万7,000人の5歳未満児が命を失っているそうです。その原因は栄養失調や適切な医療や衛生設備の欠如など、どれも予防が可能なものばかりだそうです。我々の日本では充実した医療保険もあり、考えられませんね。やはり予防可能な原因で母と幼い子どもが命を落とすことなどあってはならないと、改めて思った次第でございます。すべての母子が質の高い医療を受けられるよう、そして、出産で命を落とす母親がいなくなり、子どもがすくすくと成長できるような、支援活動をロータリーでは行っているそうです。母子の健康月間とはその取り組みを知ってもらいたい。というための月間テーマだそうで、ロータリーとして具体的に何をしているかという、あくまで一部の例ですが、教育、予防接種、出産キット、移動クリニックなど、ありとあらゆる方法で母子の健康を推進し、女性を対象に、HIV母子感染の予防、母乳による授乳、病気の予防に関する教育も行っているそうです。そしてこの活動の財源というものをロータリー財団が支えているとのこと。我々日本では考えられないことが世界では起こっている。そんな深刻な現実を知りました。日本もかつてそんな時期があったのではないかと思います、少し調べまして、戦後から1960年代までは乳児死亡率が高かったそうです。その背景には戦後の日本には、多くの男性が戦地から復員したことで、ベビーブームが起きましたが、敗戦で食糧難となった日本は増加する人口を支えきれなく、戦中の「産めよ、増やせよ」の政策から一転して、人口抑制の必要に迫られたそうで、妊娠しても子どもを育てられない女性は後を絶たず、その結果非合法による安全でない中絶が蔓延し、数多くの女性が命を落としました。と、記録がありました。

今の世界で起こっている予防可能な理由による死亡例とは少し違いますが、日本はどうやって母子の健康を守ったのか？日本の母子保健を支えたのは、誰であろう、地域で活動する保健師さんや助産師たちでした。戦後まもなくの日本では、お産をするための施設はまだ少なく、出産はもっぱら自宅で、開業の助産師の介助によって行われていました。とくに農村部で安全なお産ができる施設が少なく、また助産師さえ不在の村が多かったようです。そこで、民間団体や自治体が「母子健康センター」を開設、助産師や保健師さんたちがつどって、妊娠中および産後の保健指導を積極的に展開し、そうした助産師さんや保健師さんに加えて、子育て経験があり人望のあるお母さんが選ばれ、ボランティアとして母子保健活動に携わった例もあるそうです。ボランティアのお母さんたちが、妊婦さんや生まれたばかりの赤ちゃんの家を何度も訪問し、保健指導の質を底上げしたとのこと。やはり戦後日本のめざましい母子保健の発達を支えたのは、こうして関わった人たちの、「母親を守るんだ！」という、強い使命感でしょう。地域の住民が、自分たちの地域のために力を合わせ、民間で母子保健を広めていった成果が今日の日本の母子保健の礎をつくったといっても過言ではありません。そうした背景から今の日本の環境において、支援は必要ないでしょう。我々ロータリアンができることといえばロータリー財団に寄付することです。私たちのほんの少しの寄付で、過去、日本でもあった予防可能な理由による死亡例を防ぐことができます。それは世界の誰かを救うことになるかも知れません。そう思って寄付することは、とても素敵なことだと思います。我々はエゴイストではない。偽善者でもない。奉仕の理想をかかげた高潔な集団であることを認識していただきたいなと思いました。

ちなみにロータリー財団月間は11月でございます。当クラブでも財団への寄付目標がドル建てですが、1人150ドル以上、日本円に換算すると今のレートでおよそ24,000円です。我々にとって24,000円が高いかどうか人それぞれですが、590万人の5歳未満児が今なお亡くなっていることに対する現実とそれに対する人道的支援と思えば決して高い金額ではないと思います。財団月間では、財団委員長の木村パスト会長より優しいな寄付のお願いがあるかと思えます。ぜひその際はこのお話を思い出して心よく寄付に応じていただければありがたく思います。11月より前に寄付をしていただくことも大歓迎でございます。その際は事務局の高野辺さんまでお届けください。本日も例会にご出席していただきましたことに感謝を申し上げます、初めての会長の時間を終わりにします。ありがとうございました。

#### 幹事報告 小山 京子 幹事



- 1) 会員証の訂正がございました。証明者の署名欄が会長名のため幹事名に変更、差替えをお願いいたします。各ラックに入れさせていただきます。
- 2) 第16回ロータリー韓日親善会議開催のご案内。開催地は韓国ソウル、開催日は10月24日・25日。ご希望の方は事務局まで詳細のご確認と申し込みをお願いいたします。(締め切日は7月25日なので22日までに)
- 3) アーツ前橋企画展「new born 荒井良二いつもしらないところへたびするきぶんだった」展  
(千代田町5-1-16 元気21の北)

- ・2024. 6. 29(土)～2024. 8. 25(日) 10時～18時(入場 17:30 まで)
- ・観覧料 一般800円 学生・65歳以上・団体(10名以上)600円 高校生以下無料  
障がい者手帳をお持ちの方と介護者1名は無料

- 4) 大阪・関西万博の開幕日入場チケット申込日期限が7/23～8月末日に変更。

#### 出席報告

	会員数	休会者	出席者	欠席者	補填者	率
本日	50(50)	0	25( 3)	25	25	52.08%
前々回	55(55)	0	55( 7)	0	0	100.00%

※特別会員A(補欠法人会員)出席者 0名・特別会員B 出席者 0名

◆6月度平均出席率・・・75.99%

#### 委員会報告

##### 親睦委員会 若生 公晴 副委員長



前回の委員会報告で田嶋副委員長からご案内させていただきましたが、7/27(土) 12:00～16:00 高崎大八木町のドットシーズンにてバーベキューを行います。

会員の皆さまはもちろん、ご家族でぜひご参加ください。詳しいことは7/5のメールで配信させていただいておりますのでご確認、お願いします。

現在、12名の参加申し込みをいただいております。猛暑の中ではありますが、夏の楽しい思い出となるよう、たくさんの方のご参加をお待ちしています。よろしく申し上げます。

2024/7/11

## 出席・プログラム委員会 縫島 英美 委員



出席・プログラム委員会の縫島です。次回例会トピックスのご案内をいたします。  
次回例会トピックスは、「直前会長卓話」として戸塚直前会長の卓話、また、戸塚直前会長の推薦により1名の方の入会式を予定しております。  
そして、4名のお客様がいらっしゃる予定です。  
●友好クラブである雪国魚沼RCから、今年度会長幹事の2名  
●前橋南RCから、永井 豊様  
●前橋中央RCから、井上 芙美子様

以上4名のお客様がメイクにいらっしゃいます。ひとりでも多くのご出席をお願い致します。

また、1点注意事項がございます。来週月曜日が祝日となります関係で、会場への食事発注の締切が明日となります。そのため皆様からの欠席報告の締切も明日の12:00までとさせていただきますので、お間違えないよう、ご欠席される方は事務局までご一報をよろしくお願い致します。  
以上です。ありがとうございました。

## 奉仕総合委員会 坂口 博樹 委員長



奉仕総合委員会の坂口です。お世話になります。  
社会奉仕の一環として、先週7月6日(土)の9時から半日、道の駅まえばし赤城で「社会を明るくする運動」のイベントが開催されました。  
当クラブからは、戸塚直前会長、鈴木さん、縫島さん、若生さんと坂口、小川市長の6名が参加させていただきました。

そもそもは、地域の人々が広く自由に参加できる「更生保護」のイベントで、例年はパレードで練り歩くのですが昨今は気候を鑑み、道の駅でのセレモニーに変更となりました。沖縄太鼓や獅子舞(シーサー)などが披露されると、じっとしていられない戸塚さんと鈴木さんは、シーサーの口に頭を突っ込むなど、身近な笑いで周囲を照らし、社会を明るくしていく見本となっていました。

是非皆様もご参加ください。

なお、配布すべき「啓発うちわ・ティッシュ」はほぼほぼ持ち帰ってきましたので、27日のBBQ家族例会用にお配りします。直ぐに欲しい方はお申し付けください。

## 会計 内山 均 会計



会員費、お支払いの件をお話し下さいました。

## 部会報告

### ゴルフ部会 角田 有司 部幹事



- ①第1回自クラブゴルフコンペ開催のお知らせ
  - ・日時/令和6年7月25日(木) 集合 7:30  
アウトコーススタート 8:00 4組
  - ・場所/赤城ゴルフ倶楽部 渋川市赤城町南赤城山 400 TEL.0279-56-8811
  - ・参加費/3,000円(配偶者の方 3,000円)
  - ・プレー費/各自精算願います(キャディー付)
  - ・表彰式/プレー終了後行います

### ②RI第2840地区 地区チャリティゴルフ大会開催のご案内

- ・日 時/令和6年9月7日(土) 受付 6:30 ・ 3コーススタート 7:00 同時スタート
- ・場 所/鳳凰ゴルフ倶楽部 太田市北金井町 903 TEL.0276-37-2111
- ・参加費/個人参加費:3,000円(内、1,000円をチャリティー費とします)
- ・プレー費/12,000円(セルフ、昼食付) ・ 15,750円(キャディー、昼食付)
  - \*キャディを付けられない場合もございます予めご了承下さい。
  - \*鳳凰ゴルフ倶楽部の会員の方は、通常の会員料金となります。

2024/7/11

③2023-24 年度 第7回自クラブコンペ成績報告

令和6年5月30日(木) 於: 赤城ゴルフ倶楽部 参加人数: 9名

< \*優勝 藤原 崇史会長 \*準優勝 木村 清高パスト会長 \*第3位 大桃 浩一会員 >

ニコニコBOX報告 塩原 宏治 副委員長

(順不同)



藤原会長・小山幹事: 本日もよろしくお願ひします。

戸塚和昭直前会長: 本日もよろしくお願ひします。

川嶋 潤会長エレクト: 時を戻そう! 会長楽しみにしています。

大 本 計 馬 さん: 藤原会長の年間方針の発表を期待しています。

内 山 均 さん: 藤原会長方針の発表に期待して。

石 原 保 幸 さん: 藤原会長の方針発表楽しみにです。

鈴木みづえさん: 会長方針、しっかりと聞きましょう。よろしくお願ひします。

佐藤 兼 太 さん: 本日も宜しくお願ひします。

高木 清 成 さん: 本日も宜しくお願ひ致します。

木村 篤 史 さん: 本日も宜しくお願ひします。

柴崎 真 緒 さん: よろしくお願ひします。

クラブフォーラム

『会長方針発表』 藤原 崇史 会長



第48代会長を仰せつかりました、藤原でございます。本日は会長方針ということでお時間をいただきありがとうございます。

ふー、皆さん目をとじてください。大先輩の皆さん、先輩の皆さん、同期の皆さん、そして新しく入った皆さん、目を閉じて今までのロータリーを振り返ってみてください。あたらしく入った皆さんは、これからのロータリーライフを想像してみてください。

私はロータリークラブが好きというより、前橋東ロータリークラブの皆さんとの時間が好きです。入会して5年がたちました。この5年間でも色々なことがありました。会員数が激減した、事務局員の退職騒動、本当に色々なことがありました。この振り返った5年でさえ、めちゃくちゃ色々なことがありました。入会歴の長い先輩の皆さんはもっともっと色々なことがあったと思います。私的には、川嶋年度で幹事を務めた時会員数が37くらいだったと思います。その時が一番大変でしたけど楽しかった。ひとつの事業をやるのに週に3回は夜、先輩達と飲み会しながら打合せしていた時、先輩も後輩も関係なくただクラブに対する愛情と情熱、熱気がすごかった気がします。打合せ中に泣いちゃったり、喧嘩したり、あの時の情熱は忘れることのない思い出です。新しく入った方にもその熱狂的情熱の扉を開けてもらいたい。その為には例会と行事への参加から始めていただくに非常ありがたいです。なかなか仕事が忙しく時間を作れない方もいらっしゃると思います。私も同じです。群馬県に9施設、栃木に1施設、愛知県に1施設、そして更に群馬県に3施設、愛知県に新たに1施設を開設準備中です。群馬大学に慈恵医大とのパーキンソン病における連携やほかの団体への参加、そして愛知県での経営者の会とめちゃくちゃ多忙です。3月に家族旅行にいった2日を除いて振り返ってみれば土日を含め一日も休みがありませんでした。関係者との会食など群馬、栃木、東京、愛知と毎日予定が入り、ここにいる縫島もスケジュール調整に事前準備、多分ムカついていると思います。その中でもロータリークラブのために過密をぬってでもやりたいという思いは、ともに駆け抜けてきた仲間がここにいる。ただそれだけです。皆さんもそんな気持ちになってくれたら本当に嬉しく思います。今年度のテーマは『時を戻そう』です。委員会活動の活発化と題して委員会の飲み会を多く開催したいと思っています。まずご自身がどの委員会に所属しているか、その委員会はどんな役割があるのか、確認して積極的に関わっていただきたいと思っています。前年度の戸塚会長のリーダーシップのもと多くの新入会員に入会していただきましたので、私の年度では大先輩会員、先輩会員、新入会員の融和と心得ております。その為に会員全員が我がクラブの歴史を知ることから始めてみようと思っています。

前橋東ロータリークラブ48年の歴史を先輩達がどうやって繋いできたかを探る旅となるよう、私の年度は歩んでまいります。

前橋東ロータリークラブとして歴史を知り、伝統を重んじ、会員の融和を図り、大異端な改革も実行し、一年かけて皆様と良き友になりたいと思っています。

2024/7/11

各委員長の皆様にはお送りしておりますが、その時に送った会長方針を改めて読ませていただきます。

本年度2024-2025国際ロータリー会長『ステファニーA・アーチック』氏のテーマは『ロータリーのマジック』です。そして、第2840地区の森ガバナーは『会員一人一人が主役、つながりを広げ、さあ行動しよう』を地区スローガンとして掲げられました。

国際ロータリー会長のメッセージの中で印象に残った言葉があります。『束の間の繋がりが生涯の友情に繋がるかも知れない。学んだシンプルなことが、皆様のロータリーの人生を変えるかもしれない。』

私にとってロータリーの存在意義とは、良き友を探す旅であると思っています。ロータリーを通じ、出会った友と共に奉仕で汗をかき親睦を通じて絆を深め、心を通わせていく。それがいつの間にか良き友になっている。これこそがロータリーのマジックであり、森ガバナーのスローガン、つながりを広げ、さあ行動しようの源になると考えております。

委員長の皆さんにお送りしました。

この方針に基づいて各委員会の方針を委員長の皆さんが考え作成していきます。委員長方針につきましては、今後の例会の中で発表していきますので、各委員会に所属された皆さんには方針に基づきご協力をお願いしたいと思います。

次に具体的な目標と数値についてですが、

①クラブの歴史を知る

- ・過去を振り返り、先輩達の足跡をたどり歴史や伝統を知る。
- ・会員の結束を固め、クラブへの帰属意識を高める。

②良き友を作ろう、友を増やそう

- ・積極的な奉仕活動の実施
- ・活発な委員会活動
- ・親睦活動の充実
- ・DEIを考慮した男女ともに入会しやすい雰囲気づくり
- ・新たな友達候補にクラブを知ってもらうための充実した公共イメージづくり

③地域社会に貢献しよう

- ・財団・米山への積極的な寄付
- ・地区補助金の活用とグローバル補助金にチャレンジ

以上を具体的な目標と考えています。目標達成のために幹事を筆頭に各委員会と連携し『時を戻そう』に因んだ様々な企画をご用意したいと考えております。会員の皆様には日頃の例会へのご出席と行事への積極的な参加へご協力をお願いいたします。

そして次に数値目標ですが、

①会員増強については純増1名

②マイロータリーの登録、地区においてマイロータリーの登録を協力を推進しております。当クラブにおきましては前年度の戸塚年度のお力添えにより高い登録率を誇っておりますので今年度は新規入会者に対して100%登録を目標としたいと思います。

③ロータリー財団年次寄付を1人150ドル以上。財団につきましては、昨年度のゴーカートの寄贈、今年度はベンチ寄付などに活用されます。財団寄付の目標未達は寄贈式典に予算をさけない事態になりますので、皆さんからのご支援をお願いします。

④ポリプラス寄付1人30ドル以上、ロータリーではポリオ根絶に力を入れています。ポリオとは日本名で小児麻痺と言われる病気で、過去日本でも流行したウィルスです。日本では根絶されましたが、世界では未だポリオで苦しんでいらっしゃる現実を知り、我々の善意で根絶に向け協力したいと今年後でも思っておりますので、よろしく申し上げます。

⑤米山記念奨学会支援1人16,000円以上、この寄付については前年度のボディ君などの奨学生に対しての支援金となります。ボディ君いいやつでした。第二、第三のボディ君のためにもぜひ善意のご寄付をお願いいたします。

2024/7/11

以上が、私の年度の会長方針と目標でございます。

前期多数の会員が入会久しぶりの50人台と活気を取り戻しつつあります。まもなく50周年を迎える当クラブにとって、私の使命は、次の100周年に向け、ひとまず先輩達にこいつらにならクラブを託せそうだと安心していただく取り組み、そして先輩達が汗をかいて築き上げてきたこのクラブが素晴らしいモノだと改めて知る機会の扉をひらくようにすること。大先輩の皆さん、先輩の皆さん、お約束いたします。ぜひ藤原年度へのご協力よろしくお願ひします。



点 鐘 藤原 崇史 会長

~~~~~

『2024~2025年度 ニコニコBOX累計額』 62,000 円

~~~~~

★ 広告コーナー ★

内閣府認可 企業主導型保育園  
ジョブセンターまえばし指定管理者  
株式会社 セントラルサービス  
会長 大本 計馬

〒371-0844 (本 社) 前橋市古市町 210-3 TEL.027-210-8033

派遣・紹介・請負の「優良事業者」で3冠  
(営業所) 桐生・太田・伊勢崎・湘南  
(グループ 会社) (株)CSテクノ・アジアビジネス協同組合  
(株)セントラルリリーフ/障がい者雇用 特例子会社

~~~~~

★ 編集後記 ★ 会報・公共イメージ委員会 宮崎 真一委員長

創立記念例会という事で、藤原会長や川嶋さんから、これまでの歴史をお聞きし、これまでがあつての今なんだと、改めて、心に感じた次第です。

時を戻そう、という事で、ただ、現状の出来事を行うばかりではなく、これまでの様々を知りつつ、深掘っていく事で、より意味のある活動が出来る1年になればと思っております。